

千葉市地震ハザードマップ

中央区 建物被害予測（総合）マップ

発行：千葉市市民局市民部総合防災課 千葉市中央区千葉港1-1 ☎043-245-5113

建物被害予測（総合）マップについて

建物被害予測（総合）マップは、千葉市直下の地震（想定マグニチュード6.9）が発生した場合に、各要因（揺れ、液状化、急傾斜地崩壊、火災）により、被害を受ける建物の割合（全壊率）を総合し、50mメッシュ単位で色で表示したものです。

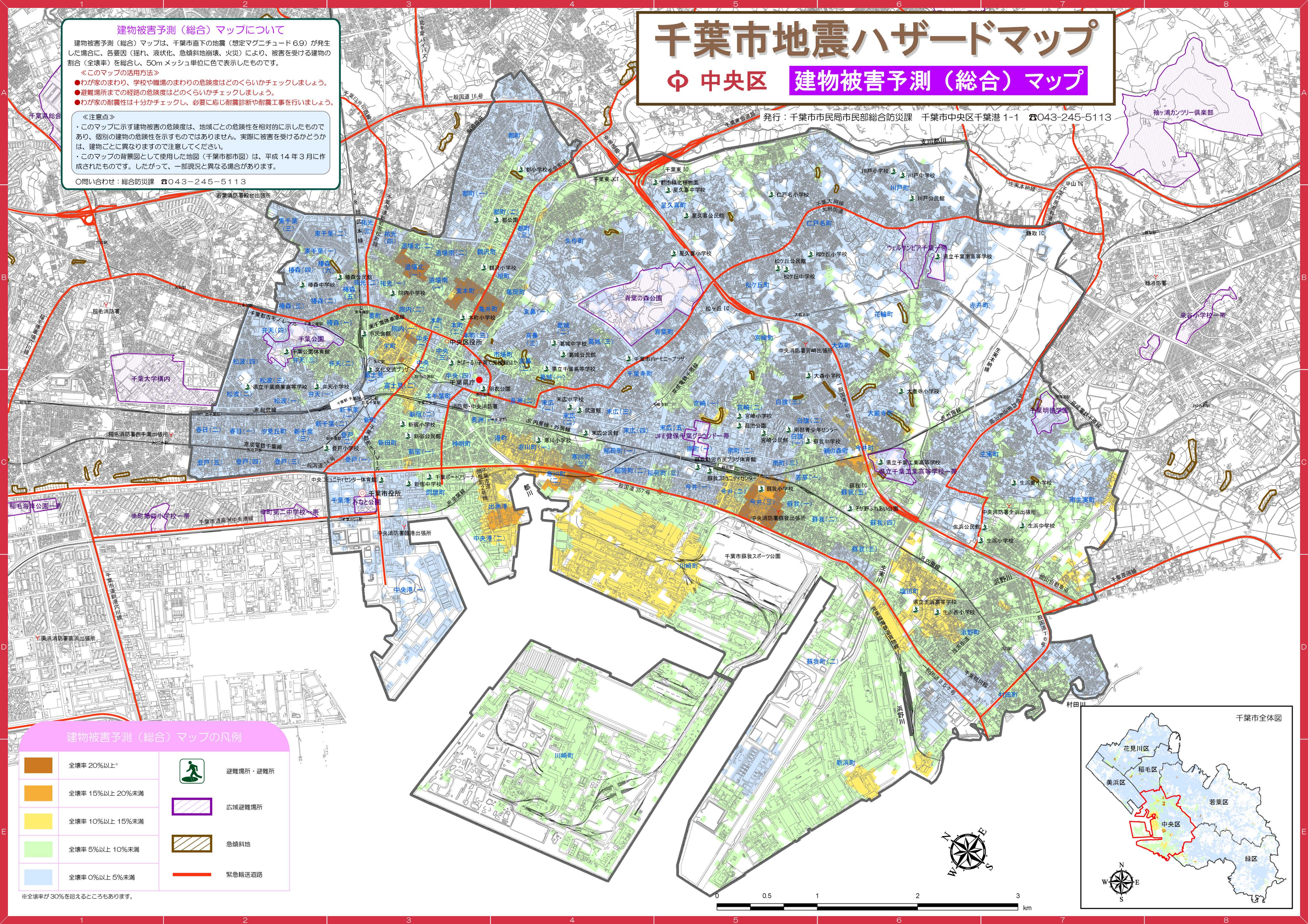
＜このマップの活用方法＞

- わが家のまわり、学校や職場のまわりの危険度はどのくらいかチェックしましょう。
- 避難場所までの経路の危険度はどのくらいかチェックしましょう。
- わが家の耐震性は十分かチェックし、必要に応じ耐震診断や耐震工事を行いましょう。

＜注意点＞

- ・このマップに示す建物被害の危険度は、地域ごとの危険性を相対的に示したものであり、個別の建物の危険性を示すものではありません。実際に被害を受けるかどうかは、建物ごとに異なりますので注意してください。
- ・このマップの背景図として使用した地図（千葉市都市図）は、平成14年3月に作成されたものです。したがって、一部現況と異なる場合があります。

〇問い合わせ：総合防災課 ☎043-245-5113



建物被害予測（総合）マップの凡例

	全壊率 20%以上*		避難場所・避難所
	全壊率 15%以上 20%未満		広域避難場所
	全壊率 10%以上 15%未満		急傾斜地
	全壊率 5%以上 10%未満		緊急輸送道路
	全壊率 0%以上 5%未満		

*全壊率が30%を超えるところもあります。

